

1. 総論

○はじめに: 計画策定の趣旨、計画の性格、計画の期間 等

○教育を取り巻く社会の動向: 社会状況の変化、教育をめぐる状況の変化 等

○第2期計画の検証と今後の重要課題

○埼玉教育の基本的な考え方

・基本理念: 埼玉教育が目指す理想を示す

「(埼玉の教育が)豊かな学びで (人生や社会の)未来を拓く(力を育む)」

※基本理念に基づき目指す人間像:

豊かな学びをとおして主体的に社会に関わり、多様な人々とともに、新たな価値を創造し、人生や社会の未来を切り拓くことのできる人間

・視点: 基本理念を実現するため、計画全体をとおして重視する考え方

・「未来を生きる力を育む」 ・「絆を深める」 ・「生涯の学びと活躍を支える」

2. 施策の展開

○目標: 基本理念を具現化するために取り組むべき目標

(例)「確かな学力の育成」「豊かな心の育成」など

○施策: 目標を実現するための方策

(例)「一人一人の学力を伸ばす教育の推進」

「新しい時代に求められる資質・能力の育成」など

○主な取組: 施策を構成する具体的な取組

(例)「埼玉県学力・学習状況調査の実施及び指導方法の改善」

「児童生徒一人一人を確実に伸ばす教育の実践」など

3. 計画の推進に際して

○社会全体で取り組むための連携・協力

市町村、学校、家庭、地域、大学・企業 等

○計画の着実な実現

施策評価の実施、各年度における重点施策の策定、教育予算の充実・確保 等

○指標